

4/30～5/10の臨時休校中の課題について (1年生理科)

学習内容	学習の進め方ポイント	苦手意識のある生徒の学習のポイント	再開後の確認テストの行い方 (△) 定着のフォロー課題・補習等 (▲)	先週の課題の振り返り方法
<p>○教科書 p 18～p 19 顕微鏡お使い方</p>	<p>○顕微鏡にはステージ式 (ステージが上下するタイプ) 鏡筒式タイプ (鏡筒が上下するタイプ) がある。 ○どちらかのタイプの顕微鏡をスケッチしその部品の名前を記入する。 ○部品の名前を覚えること 例 接眼レンズ、対物レンズなど ○顕微鏡の操作の順番をまとめる。 教科書 p 18 の 1 から 5 をまとめてのーとに記入。 顕微鏡の倍率=接眼レンズの倍率×対物レンズの倍率 例 接眼レンズ 40 倍 対物レンズ 10 倍 $40 \times 10 = 400$ 400 倍</p> <p>○双眼実体顕微鏡の使い方 部品の名前を覚える。 使い方 1 から 3 をノートにまとめる。</p> <p>◎ e ライブラリー ① 中学 1 年 ② 理科 ③ 身近な生物の観察 ④ ルーペや顕微鏡の観察のしかた 基本 he080404 から 挑戦 he080425made</p>	<p>○まず部品の名前を覚えること 接眼レンズ 対物レンズ ステージ 反射鏡 は必ず覚えること 操作手順をしっかり暗記しよう。</p> <p>観察は低倍率でまず行うこと。 (観察するものが見つけやすいため) 次に高倍率に変えて大きくしてみる こと。</p> <p>苦手な人はまず基本問題を終わらせる。 余力があれば標準問題を行おう。</p>	<p>△授業の中で単元テストを行いません。 ▲ 60 点未満の場合は別途課題を出します。</p>	<p>E ライブラリーの問題をもう一度行う。 ◎ e ライブラリー ① 中学 1 年 ② 理科 ③ 身近な生物の観察 ④ 水中の微小な生物の観察 終わったら ④ 身近な生物の観察 ⑤ ルーペや顕微鏡の観察の 仕方基本 he080401 から基本 he080403</p>